

変更契約の調書

工 事 名 市道根小屋線 側溝整備工事

当初

施 工 場 所 南陽市 二色根 地内

請 負 業 社 名 有限会社皆川工務店

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 施工延長 L=49.2m

1. 土工：N=1.0式

2. 排水工（側溝工）：L=39.8m（勾配調整側溝300×400～700）
集水柵工：N=2.0基 暗渠工：L=7.4m（ボックスカルバート400×400）

3. 舗装工：N=1式 4. 撤去工：N=1式

契 約 金 額 4,840,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期 着工 令和6年10月24日

完成 令和7年3月25日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和7年2月28日

変 更 金 額（変 更 後） 5,527,500 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期（履 行 期 間） 完成 令和7年3月25日

変 更 理 由 1.排水施設工について

現地再調査の結果、当初計画の法線では側溝を設置する際に移設困難な水道管（DIPφ250）が支障となることが判明したため、法線を変更して対応したい。（令和6年12月24日付け工事打合せ簿にて協議済）

	当初	変更
勾配調整側溝 300×400	L=13.8m	L=13.8m
勾配調整側溝 300×500	L=10.0m	L=30.7m
勾配調整側溝 300×600	L=10.0m	L= -
勾配調整側溝 300×700	L=6.0m	L= -
暗渠工 400×400	L=7.4m	L=6.3m
1号集水柵 1000×1000×900	N=1.0基	N= -
1号集水柵 800×800×650	N= -	N=1.0基

2.舗装工について

上記理由に伴い、舗装面積が増えるため、舗装工を増工して対応したい。

	当初	変更
表層工(人力)	A=51.0m ²	A=30.0m ²
表層工(機械)	A= -	A=65.0m ²

3.側溝清掃工について

上流部にて土砂堆積による断面阻害が確認されたため、側溝清掃工を増工して流下能力の機能回復に努めたい。

	当初	変更
側溝清掃工	L= -	L=100.0m

4.その他

現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。